



2019年12月16日

各位

福島ガス発電株式会社

福島天然ガス発電所 1号機の発電開始について

福島ガス発電株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石井美孝、以下「FGP」または「当社」）は本日、福島県・相馬港（福島県相馬郡新地町）で建設工事を進めている福島天然ガス発電所（以下「本発電所」）の1号発電設備（以下「1号機」）の試運転による発電を開始しました。

本発電所は、環境負荷の低いLNG（液化天然ガス）を気化したガス（以下「LNG気化ガス」）を燃料とし、高い熱効率を実現するガスタービン・コンバインドサイクル（GTCC）方式の発電設備2基からなる、出力合計118万kWの天然ガス火力発電所です。2016年10月に当社および当社株主5社（以下「パートナー」）にて事業化を決定した相馬港天然ガス火力発電事業の基盤として、2017年10月に着工し順調に作業を進めてきました。

1号機は、各機器の据付工事が完了した今年11月に全体での試運転を開始し、同月末からはLNG気化ガスの送入および燃焼試験を進め、本日試運転において発電を開始したものです。今後は、稼働範囲や出力を拡大しながら、来年（2020年）春の営業運転開始に向け試験や検査を進めていきます。なお、2号機の試運転開始は来年春、営業運転開始は同夏頃を予定しています。

当社およびパートナーは、本発電所を通じた環境に配慮した低廉で安定的な電力供給と周辺地域の経済や産業の発展への貢献を目指し、引き続き地元の皆さまや関係各所のご理解とご協力をいただきながら、安全管理を最優先に作業を進めてまいります。

本発電所ならびに当社の概要については、別紙を参照ください。

以上

- 別紙： 1. 福島天然ガス発電所 概要
2. 福島ガス発電株式会社（FGP） 概要

別紙 1. 福島天然ガス発電所 概要

名 称	福島天然ガス発電所
所 在 地	福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神 161-3 (相馬港 4 号埠頭)
敷 地 面 積	約 10ha
発 電 方 式	ガスタービンおよび汽力 (ガスタービン・コンバインドサイクル (GTCC) 方式)
出 力	118 万 kW (59 万 kW×2 基)
燃 料	天然ガス (LNG を気化) ※発電燃料となる LNG の保管と気化・送出に係る業務は、本発電所に隣接する石油資源開発(株) (JAPEX) 相馬 LNG 基地へ委託
熱 効 率	発電端効率 約 61% (低位発熱量基準)

(現地写真：2019 年 12 月現在)



1 号機外観



発電所全景

(スケジュール)

2016 年 10 月：相馬港天然ガス火力発電事業の事業化決定

2017 年 8 月：準備工事開始 (地盤改良など)

同 10 月：発電所本体工事着工

2019 年 11 月：1 号機試運転開始

同 12 月：1 号機発電開始 (初並列：発電を開始し、発生した電気を送電系統に送電)

2020 年 春：1 号機営業運転開始 (予定)

2 号機試運転開始 (予定)

同 夏：2 号機営業運転開始 (予定)

別紙 2 : 福島ガス発電株式会社 概要

会 社 名	福島ガス発電株式会社 (略称 : FGP)	
本社所在地	東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー	
設 立 日	2015 年 4 月 23 日	
代 表 者	代表取締役社長 石井 美孝 (石油資源開発株式会社 取締役常務執行役員) ※株主各社より役員を派遣	
資 本 金	10.74 億円 (資本金 5.37 億円、資本準備金 5.37 億円)	
出 資 比 率	石油資源開発株式会社	33%
	三井物産株式会社	29%
	大阪ガス株式会社	20%
	三菱ガス化学株式会社	9%
	北海道電力株式会社	9%
事 業 内 容	天然ガス火力発電事業の推進	
事 業 所 等	発電所建設所 (福島県相馬郡新地町)	
ウェブサイト	http://www.f-gp.co.jp/	

###